

後期基本計画 令和 2年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 04 持続可能な水道経営

施 策 : 01 水道経営基盤の充実

施策担当職・氏名 水道総務課総括主査 佐藤 泰生

1. 施策の令和 2年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

水道経営基盤が充実した状況としては、コスト縮減による支出抑制や適正な水道料金収入による財源の確保と水道の知識技術を有する職員の育成が実行され、広報活動による情報発信や経営の効率化に向けた広域連携等の（検討を進め）情報交換体制を維持しながら、いつでも安全な水道水の供給ができる経営基盤を構築している状態です。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)	
1	暮らし 経営資本営業利益率 単 位 %	0.63	1 0.82	1 0.74	1 -	1 -	1 -	C 29.7	
	単 位								
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

後期基本計画 令和 2年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 04 持続可能な水道経営

施 策 : 01 水道経営基盤の充実

施策担当職・氏名 水道総務課総括主査 佐藤 泰生

2. 施策の実現に向けての令和 2年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

C	一部達成した
<ul style="list-style-type: none"> ・料金徴収業務を民間に委託し、コストの縮減及びサービスの向上についてモニタリングを実施しています。 ・料金算定基準の見直しについて、実施の時期を検討中です。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により各種専門研修会が中止となり、職員の研修機会を十分に確保することはできませんでした。 ・盛岡広域ブロック検討会の広域化の方向性を広域連携とし、今後は個別に具体的な取組を進めていくこととしました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 2年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
<ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市水道事業後期経営計画については、建設改良工事の実施時期に一部変更がありました。 ・水道料金の見直しについて、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して現状では据え置いています。最新の決算状況による財政シミュレーションの補正を継続しながら実施の時期を検討中です。 ・盛岡広域ブロック検討会の広域化の方向性を広域連携とし、今後は個別に具体的な取組を進めていくこととしました。 	

3. 施策の実現に向けての令和 2年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし
当施策に影響する社会環境変化はありません。	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
基本施策である「持続可能な水道経営」は引き続き実施が必要であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>滝沢市水道事業経営計画（水道ビジョン）の後期経営計画（令和元年度～令和4年度）に基づき、事業を執行していくとともに、令和5年度以降の次期水道ビジョン及び経営計画の策定や料金改定の時期を検討する必要があります。</p> <p>【引継課題】</p> <p>広域連携の具体的な方法や取組について、今後近隣の事業者と協議をしていく必要があります。</p>	

